

キャビネットラック設置基準（その3）直流電流分配装置と通信装置の接続条件

(4) 1ポストあたりの消費電力別の接続条件

項目	1ポストあたりの消費電力 1.8kW超～6.7kW以下の接続条件	1ポストあたりの消費電力 1.8kW以下の接続条件
通信装置の消費電力	1.8kW超～6.7kW以下 1	1.8kW以下 2
通信装置の動作電圧範囲	ワイドレンジ(-40.5V～-57V)(必須)	ワイドレンジ(-40.5V～-57V)(推奨)
直流電流分配装置	大容量直流電流分配装置 (1.8kW超～6.7kW以下対応)	直流電流分配装置 (1.8kW以下対応)
使用ヒューズ	・大容量対応ヒューズ ・定格容量の70%以下で使用	・UPヒューズ ・定格容量の75%以下で使用
電源ポストの並列接続 3	不可	
電源線種	600V CFD 4	
電源線断面積	・75A、100Aポスト:38～100mm ² ・150Aポスト :60～100mm ² ・200Aポスト :100mm ²	38mm ² 以下

- 1 導入時の消費電力が6.7kW以下であっても、将来的に6.7kWを超える場合や搭載電源停止などに一時的に6.7kWを超える場合は、設置できません。
- 2 導入時の消費電力が1.8kW以下であっても、将来的に1.8kWを超える場合や搭載電源停止などに一時的に1.8kWを超える場合は、大容量直流電流分配装置との接続になります。
- 3 1.8kW以下対応の直流電流分配装置からの電源ポストを並列接続にて運用している既存装置については、設備更改、増設工事等の機会をとりえて、1.8kW超～6.7kW以下対応の大容量直流電流分配装置への切替が必要となりますので、別途協議させていただきます。
- 4 NTT仕様の場合の品名です。

(補足)1.8kW : DC-48V、37.5A 6.7kW : DC-48V、140A